

学年	S3	コース	ISC/MSTC
教科	外国語	科目名	英語コミュニケーションⅢ Standard
授業数	3		

◆ 学習目標

3			
2	長文問題できちんと文中に根拠を持って選択肢を選別することができる。	速読の力をつけ、初見の問題にも自信を持って取り組む姿勢を持つ。	英語を自由自在に読んだり聞いたりできるようになり、総合的な英語力を獲得する。
1	英語の長文を読破し、問題の指示や選択肢の英語を不足なく理解することができる。	英語の長文を正確に読んだり聞いたりことができ、内容を要約して解説できる。	英文の内容から新たな発見や視点を獲得し、見識を広める。
	知識・技能	応用・実践	批判・創造

◆ 重視したいコンピテンシー

探究心	異文化理解
-----	-------

◆ 教材

書名	出版社
Cutting Edge -Orange	EMILE

◆ 評価材料

項目
アセスメントテスト
単語テスト、小テスト
提出物

◆ 授業スケジュール

学期	主なトピック(単元)
1	問題演習:教科書英文精読・要約 問題演習:大学入試過去問
2	問題演習:教科書英文精読・要約 問題演習:大学入試過去問
3	

主な活動

教科書の英文読解問題を中心に、入試で取り上げられやすいトピックについて知識を深め、関連する入試過去問題に取り組む。文章の内容を要約したり、自分の意見を書いたりすることで英語のアウトプットも行う。入試過去問題を中心にリーディング以外の各技能の強化を行い、英語の総合力の向上を図る。

grade	S3	course	ISC/MSTC
subject category	外国語	subject name	英語コミュニケーションⅢ Advanced
lesson/wk	3		

◆Learning Goals

3	Identify the language skills, competencies, and test taking strategies necessary to achieve English proficiency test goals.	Critically evaluate and construct well-ordered and logical arguments and responses.	Generate creative and original solutions, arguments, and ideas.
2	Understand the language skills, competencies, and test-taking strategies they currently use.	Construct well-ordered and logical arguments and responses.	Generate solutions, arguments, and ideas.
1	Understand the English proficiency tests and scores necessary to enter their desired university.	Construct logical statements and responses.	Generate arguments and ideas.
	Knowledge ・ Skills	Application ・ Practice	Critical Thinking /Creation

◆Focused Competencies

1. Autonomous Learning	Monitoring, defining, prioritizing, and completing tasks without teacher oversight.
2. Academic Skills	Selection and application of appropriate test-taking strategies and academic skills.
3. Language Proficiency	Language skills and competencies necessary to achieve the student's university entry goals.

◆Course Materials

Textbook / Workbook	Publisher
N/A	N/A

◆Evaluation/Assessment Method

Element
Academic speaking skills
Academic writing skills
Test taking skills

◆Yearly Schedule

Term	Main Topics (Units)
1	Exploration of English proficiency tests (IELTS), effective strategies, and required English skills and competencies, integrated with academic content (Bio-ethics and Socio-Linguistics).
2	Application of English skills geared to a college context, focused practice, task-strategy development through academic content (Business Ethics). Term research paper.
3	

Main Activities

Discussions and critical thinking activities based on content Independent research and study Practice tests

学年	S3	コース	ISC/MSTC
教科	外国語	科目名	論理・表現Ⅲ Standard
授業数	3		

◆学習目標

3	聞かれていることを表現するために多様な語句や文法を適切に用いて表現することができる	目的や場面、状況などに応じて、多様な語句や文法・構文を適切に用いて表現することができる	相手の意見を踏まえて、自分の意見や主張を相手に説得できるよう、論理の構成や展開を工夫して詳しく話したり複数の段落から成る文章で書いたりできる
2	聞かれていることを表現するために既習の文法を適切に用いて表現することができる	目的や場面、状況などに応じて、既習の文法や構文を適切に用いて表現することができる	与えられた話題について自分の意見や主張を正確に相手に伝えられるよう、論理的に話したり、短い文章を書いたりできる
1	聞かれていることを表現するために必要な語句を使うことができる	目的や場面、状況などに応じて、既習の語句を適切に用いて表現することができる	与えられた話題について自分の意見や主張を相手に伝えられるよう、支援を使いながら短い文章で話したり、書いたりできる
	知識・技能	応用・実践	批判・創造

◆重視したいコンピテンシー

批判的思考力	コミュニケーション
--------	-----------

◆教材

書名	出版社
入試必携 英作文 Write to the Point Vision Quest Insight Vision Quest Ultimate 速読英熟語	数研出版 啓林館 啓林館 Z会

◆評価材料

項目
アセスメントテスト
小テスト(熟語・文法)
パフォーマンステスト
授業内課題・提出物

◆授業スケジュール

学期	主なトピック(単元)
1	Write to the Point: Review Check, 1~10 間違いやすいポイント、主語の決定、目的の表現、理由の表現、時制、動詞の語法、関係代名詞を使う表現、関係副詞、時間の表現、数字の表現
2	Write to the Point: 11~18 仮定・条件の基本表現・応用表現、比較の基本と応用、譲歩の表現、重要表現、AIは...だ、自由英作文、長文英作文、要約問題
3	

主な活動
<ul style="list-style-type: none"> ・英作文・文法問題演習 ・ディベート・プレゼンテーション ・リスニング演習 ・IELTS試験対策

grade	S3	course	ISC/MSTC
subject category	外国語	subject name	論理・表現Ⅲ Advanced
lesson/wk	3		

◆ Learning Goals

3	Independently research key concepts related to suitable universities and academic courses. Formulate pertinent university interview questions. Locate reliable sources of information related to possible university choices.	Critically evaluate and construct well ordered and logical arguments for both essays and interview questions.	Generate creative solutions, arguments & ideas. Construct logical arguments and support with a range of evidence and examples.
2	Research key concepts related to suitable universities and academic courses. Formulate interview questions. Locate sources of information related to possible university choices.	Construct well ordered and logical arguments for both essays and interview questions.	Construct logical solutions, arguments and support with a range of evidence and examples.
1	List the key concepts related to suitable universities and academic courses. Formulate interview answers. List sources of information related to possible university choices.	Construct ordered and logical statements for both essays and interview questions.	Construct arguments and support with evidence and examples.
	Knowledge • Skills	Application • Practice	Critical Thinking /Creation

◆ Focused Competencies

① Investigation	② Initiative
-----------------	--------------

◆ Course Materials

Textbook / Workbook	publisher
N/A	N/A

◆ Evaluation/Assessment Method

element
Reflection
Essay
Interview

◆ Yearly Schedule

Term	Main Topics (Units)
1	Term 1A Survey College Admissions Essay Cover Letter MITA University Application E-mail etiquette Term 1B Example Essay Activity College Essay Final Planning Write your final Essay
2	Term 2A Guess some Interview Tips Interview Schedule Survey Interview Seminar Basic Prep Interview etiquette Term 2B Interview Practice University Application Reflection
3	N/A

Main Activities

Current events presentations, writing etiquette practice, interview etiquette practice.

学年	高校3年	コース	ISC文系
教科	国語	科目名	古典探究
授業数	4時間/週		

◆評価材料

項目
小テスト/ノート/発表内容
定期テスト

◆学習目標

3	文法事項について、応用的な深部まで理解し、他の文法事項と結びつけて理解する。	応用・発展問題について、正確な解答にたどり着くことができる。	古典の読解を通じて、深く考察し、日本への理解を深め、世界に発信できる人材となる。
2	文法事項について他の文法事項と結びつけて理解する。	標準問題について、正確な解答にたどり着くことができる。	古典の読解を通じて、書かれた内容から新たな価値観を生み出し、実生活に活かす。
1	文法事項について、基本的な原則を理解する。	基本問題において、正確な解答にたどり着くことができる。	古典の読解を通じ自らと向き合い、主体的な学習へ向かう。
	知識・技能	応用・実践	批判・創造

◆授業スケジュール

学期	主なトピック(単元)
1	共通テスト対策問題 古文/漢文
2	共通テスト対策問題 古文/漢文 国公立大2次試験/私大個別日程入試過去問
3	授業なし

主な活動

本文の精読 品詞分解 書き下し 現代語訳 問題演習 ペア・グループワーク 解説の発表

◆重視したいコンピテンシー

異文化理解	探究心
-------	-----

◆教材

書名	出版社
2026 共通テスト対策【実力養成】重要問題集	ラーズ
重要古文単語315	桐原書店

学年	高校3年生	コース	ISC文系
教科	国語	科目名	現代文演習
授業数	3時間/週		

◆ 学習目標

3	・テキストに書かれていない背景についても理解できる。 ・テキストが書かれた背景や文脈について自分で調べることができる。	・テーマについて、何が論点になっているかを理解し、自分の意見を言語化したうえで、他者の意見を踏まえて、深化させることができる。	・テーマを他のテーマや分野へと発展させ新たな価値づけをし、自分なりの考えを表明することができる。
2	・テキストに書かれていることを正確に理解できる。 ・分からない言葉について、自分で調べることができる。	・テーマについて、何が論点になっているかを理解し、自分の意見を言語化できる。	・複数のテーマについて論点を比較・分析し自分なりの意見を表明することができる。
1	・テキストに書かれていることを理解できる。	・テーマについて、何が論点になっているかを理解し、自分で考えられる。	・テーマについて、横断的に論点を整理・比較し検討をすることができる。
	知識・技能	応用・実践	批判・創造

◆ 重視したいコンピテンシー

探究心	問題解決能力
-----	--------

◆ 教材

書名	出版社
上級現代文 I 改訂版	桐原書店
プログレス現代文総演習実戦編	いわずな書店
※適宜、プリントを配布する	

◆ 評価材料

項目
定期試験
小テスト
提出物

◆ 授業スケジュール

学期	主なトピック(単元)
1	・読解演習 - 国公立大対策(記述問題) - 私大対策(多肢選択) - 共通テスト対策演習
2	・読解演習 - 国公立大対策(記述回答作成) - 私大対策(多肢選択) - 共通テスト対策演習
3	※授業なし

主な活動

・問題演習 - 独力での演習問題読解 - 相互での検討・意見の共有・解説作成 - 振り返りと改善

学年	高校3年	コース	ISC文系
教科	国語	科目名	国語演習
授業数	2時間/週		

◆評価材料

項目
定期試験
提出物
小テスト
授業での取り組み

◆学習目標

3	読解・表現に必要な文法や事項について、深部まで理解し正誤を的確に検討できる。	応用・発展問題について、高い確度で適切な解答への道筋にたどり着くことができる。	問題演習を重ね、正確さとともに自由な思考を身につけ、他者にとって価値ある発信ができるようになる。
2	読解・表現に必要な文法や事項について、複数のものを有機的に結びつけて考えられる。	標準問題について、高い確度で適切な解答への道筋にたどり着くことができる。	問題演習を重ね自らの価値観を精錬し、また新たな価値の発見をし、自身の血肉とする。
1	読解・表現に必要な方法や事項について、原則を理解する。	基本問題において、高い確率で適切な解答への道筋にたどり着くことができる。	問題演習を重ね自らと向き合い、継続的に主体的な活動ができる素養を身につける。
	知識・技能	応用・実践	批判・創造

◆授業スケジュール

学期	主なトピック(単元)
1	小論文／古文／漢文における、読解力・記述力の強化
2	小論文／古文／漢文における、読解力・記述力の強化
3	授業なし

主な活動

問題演習 グループワーク 振り返り

◆重視したいコンピテンシー

探求心	生産性
-----	-----

◆教材

書名	出版社
※適宜、プリントを配布する。	

学年	S3	コース	ISC
教科	社会	科目名	日本史探究α
授業数	6コマ/週		

◆学習目標

3	①単元の内容を要約できる ②単元の内容を要約したことを説明できる	①2つ以上の事象の共通点・相違点をふまえ、事象の特徴を説明できる ②原因・結果をふまえ、その歴史的意義を説明できる	歴史での学習を通じて、物事を多角的な視点から捉え、現代への諸課題について問題意識を持ち、考えることができる。
2	①重要な歴史用語の説明ができる。 ②歴史事項の流れを理解できる→〈時代整序〉 ③単元内容を理解できる→〈正誤判定〉	〈B①をふまえ・・・〉 ①2つ以上の事象との共通点・相違点を説明できる ②歴史事象の原因を説明できる。 ③歴史事象の結果を説明できる。	歴史を過去の出来事と捉えるのではなく、現代社会と繋がっていることを意識し、歴史を学んだうえでどのように行動するか考えることができる
1	①問いに対し、歴史用語を的確に答えることができる。	①資料の内容を読み取り、内容や特徴を説明できる。 ③前後の時代や同一時代の異なる2つ以上の事象の関連性に気づける	・日本史を学ぶ意味を自身で見出すことができる ・歴史的な思考力を身につけ、社会の出来事を批判的に捉えることができる
	知識・技能	応用・実践	批判・創造

◆重視したいコンピテンシー

社会参画	責任感
------	-----

◆教材

書名	出版社
詳説日本史探究/日本史図録	山川出版社

◆評価材料

項目
中間・期末 60%
授業内小テスト、授業内論述 40%

◆授業スケジュール

学期	主なトピック(単元)
1	第Ⅲ部 近世 第10章 幕藩体制の動揺(江戸時代後期) 第Ⅳ部 近代・現代 第11章 近世から近代へ(幕末) 第12章 近代国家の成立(明治時代前期) 第13章 近代国家の展開(明治時代後期)
2	第14章 近代の産業と生活 第15章 恐慌と第二次世界大戦(大正時代・昭和時代戦前) 第16章 占領下の日本(昭和20年代) 第17章 高度成長の時代(昭和30～50年代) 第18章 激動する世界と日本(平成時代) テーマ史
3	

主な活動

講義/グループワーク/問題演習

学年	S3	コース	ISC
教科	社会	科目名	世界史探究α
授業数	6コマ/週		

◆学習目標

3	①単元の内容を要約できる ②単元の内容を要約したことを説明できる	①2つ以上の事象の共通点・相違点をふまえ、事象の特徴を説明できる ②原因・結果をふまえ、その歴史的意義を説明できる	
2	①重要な歴史用語の説明ができる。 ②歴史事項の流れを理解できる →〈時代整序〉 ③単元内容を理解できる →〈正誤判定〉	〈B①をふまえ・・・〉 ①2つ以上の事象との共通点・相違点を説明できる ②歴史事象の原因を説明できる。 ③歴史事象の結果を説明できる。	
1	①問いに対し、歴史用語を的確に答えることができる。	①資料の内容を読み取り、内容や特徴を説明できる。 ②時代の前後の関連性に気づける。 ③同一時代の異なる2つ以上の事象(地域など)の関連性に気づける	①単元を通して、新たな問いを立てることができる。 ②歴史事象をふまえ、現代の諸課題との関連性に気づくことができる。
	知識・技能	応用・実践	批判・創造

◆重視したいコンピテンシー

探究心	異文化理解
-----	-------

◆教材

書名	出版社
『詳説世界史探究』	山川出版社

◆評価材料

項目
定期考査
授業内課題
朝学・課題テスト

◆授業スケジュール

学期	主なトピック(単元)
1	近世ヨーロッパ世界の動向 産業革命と環大西洋革命 イギリス優位と欧米国民国家の形成 アジア諸地域の動揺 帝国主義とアジアの民族運動 第一次世界大戦と世界の変容
2	第二次世界大戦と新しい国際秩序の形成 冷戦と第三世界の台頭 冷戦の終結と今日の世界
3	

主な活動

講義・グループワーク・問題演習

学年	高校3年	コース	ISC
教科	公民	科目名	政治経済
授業数	6時間/週		

◆学習目標

3	①単元の内容を要約できる ②単元の内容を要約したことを説明できる	①2つ以上の事象の共通点・相違点をふまえ、事象の特徴を説明できる ②原因・結果をふまえ、仕組みや効果をもたらす社会的意義を説明できる	
2	①重要な政経用語の説明ができる ②政治・経済の仕組みが成立する流れを理解できる→〈仕組みと効果の理解〉 ③単元内容を理解できる→〈正誤判定〉	①2つ以上の事象との共通点・相違点を説明できる ②社会事象に対応する仕組みやその効果を説明できる。 ③社会事象に対応する仕組みやその効果の結果を説明できる	①C1の①の問いに対する仮説を立てることができる ②現代の課題を解決するための仮説を立てることができる ③現在の課題をふまえ、未来に起こり得る問いを立てることができる。
1		①仕組みや制度の内容を読み取り、内容や特徴を説明できる。 ②社会状況の関連性に気付ける。 ③仕組みと効果について複数の関連性に気付くことができる。	①単元を通して、新たな問いを立てることができる。 ②現代の諸課題と政治・経済の関連性に気づくことができる。
	知識・技能	応用・実践	批判・創造

◆重視したいコンピテンシー

探究心 革新性 異文化理解	
---------------	--

◆教材

書名	出版社
詳述 政治・経済(教科書) 詳述 政治・経済演習ノート(副教材) 問題演習用プリント 論述演習問題用プリント	実教出版 実教出版

◆評価材料

項目
定期考査
授業内、授業外課題に対する評価
小テスト

◆授業スケジュール

学期	主なトピック(単元)
1	経済体制の違い、市場経済の仕組み、通貨・金融・財政の仕組み、国民所得と景気変動、戦後の日本経済と諸問題、国際経済の中の日本、国際政治と地域紛争、論述力の養成と共通テスト対策課題
2	国家成立の思想・国家の諸原則・人権保障の原理・人権の歴史、世界の政治制度、日本国憲法の制定、日本国憲法の三大原理、日本国憲法の政治制度(国会・内閣・裁判所・地方自治)現代政治の諸問題、論述力の養成と共通テスト対策課題
3	

主な活動

講義・グループワーク・問題演習